

# YOU-I FUKUI GUIDE BOOK

Vol.118 2016 Oct.

## 学びの道しるべ



いのち  
「生命を抱いて」北莊かおる

巻頭言 自由に生きるための「学び」 宮下奈都	1
ユー・アイふくいのご案内	3
平成28年度 福井ライフ・アカデミー講座レポート	4
ふくいきらめきフェスティバル 2016	8
平成28年度 ゆー・あいカレッジ講座レポート	9

福井県生活学習館（ユー・アイ ふくい）  
〒918-8135 福井市下六条町 14-1  
TEL.0776-41-4200(代) FAX.0776-41-4201

# 自由に生きるための「学び」



撮影 堀田芳香

作家 宮下 奈都

世界は何でできているのか。

自分はその中の一部なのか、あるいは世界と自分は別個に成り立っているのか。子どもの頃からずっとそれを考えていた気がする。すぐに答えの出るような質問ではないだろう。そもそも、世界って何だ？

考えてもたぶん答えの出ないことを考える。無駄なことかもしれないし、無駄じゃないかもしれない。答えというのは、考えて考えてわかるものかもしれないし、ぱっとひらめくも

のかもしれない。探して見つけるものかもしれないし、もしかしたら、自分でつくるものなのかもしれない。いろいろな答えがあって、そのたどり着き方もいろいろなのだとわかるようになったのは、ずいぶん大人になってからだ。

学校で習っていることが何の役に立つのか、子どもの頃はよくわからなかった。習ったことを覚えればいいのか、それがいつか世界につながるのか。きっとみんなどこかで疑問に感じながら、義務教育をこなしている。

それでも、学校で勉強することにはやっぱり意味がある。社会的な側面や、道徳的なことを抜きにしてもだ。この世界の成り立ちを考えるには、道具が必要だ。算数も国語も、理科も社会も、体育も音楽も図工も、いずれ道具になる。それひとつで世界を建てることも壊すことも難しいが、それがなくては成り立たない、基礎なのだ。その上で、自分の得意なことを追求していくことができたらいい。好きなこと、興味のあることを、学び続けられたらいい。

古代ギリシャ時代、世界は天文学と、音楽と、数学で表せると考えられていたという。天文学と音楽と数学でどうやって世界が成り立つのか、私にはわからない。でも、究めた人には、わかるのだろう。一見ばらばらに思える道が、大きな目で見るとがちりと分かちがたく組み合わせられていること。それを具体的には理解できなくても、感覚的にはわかるようになった。

この夏、福井県立音楽堂で、ちょっと変わったコンサートの原作を書く機会をいただいた。毎年、夏に開かれている越のルビー音楽祭のプログラムの一部として、音楽と物語を組み合わせた演目が出される。私が物語を書き、笠松泰洋さんが音楽をつくり、今川裕代さんがピアノを弾き、廣川三

憲さんが朗読をし、宮河愛一郎さんが踊る。普段はそれぞれが別々の場所で活動する人たちだ。物語として私が完成させたはずの世界が、何人もの手を通すことによってどうなるのか、少し緊張した。楽しみでもあったけれど、不安もあった。

リハーサルに参加して、心が大きく動いた。言葉で世界を表現するのは繊細な作業だと思っていたのに、もっと繊細な場面を見た。ピアニストはたったひとつの音を何十通りもの音色で弾き、そのたびに少しずつ世界を変えてみせた。変わっていく世界に呼応するように、まるでピアノと身体をわかちあったかのように踊るダンサー。それを目に見える形にする、朗読者の声音。どれもが繊細でありながら、真摯で、強靱で、愛情にあふれていた。

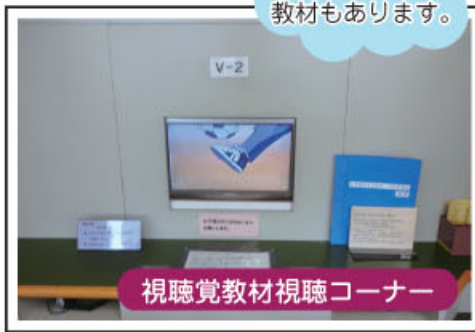
言葉で世界を表すことができるって自由だなあと、その自由の鍵を手にしたような気持ちでいたけれど、この舞台に参加して、揺さぶられた。深く美しいピアノと、豊かな広がりのある朗読、そして情感あふれる力強いダンスが言葉に溶けていくのを目の前で見た。いや、言葉を溶かしていったのだろうか。言葉だけよりももっと自由になれることもあるのだ、と思った。

ひとりで自分の世界を極めるのも大事なことだけれど——それなくしてはどこへも行けないのだけれど——それぞれの世界をぶつけて、混ぜて、溶かして、ひとつにして、それで輝くものが確かにある。どんな勉強をしてもいい。どんなふうに学んでもいい。私たちは自由なのだ、と感じた。



「越のルビー音楽祭の人々」北莊かおる

# 生活学習館（ユ一・アイふくい）のご案内



あなたの学びを応援します！ 図書、新聞、雑誌等の閲覧、講座情報の収集、視聴覚教材の視聴などにご活用ください。

## チャイルドルーム（2階） 電話 0776-41-4254

専門の保育士が  
お子様をお預かりします



利用時間帯	午前の部（9:00～12:00） 午後の部（13:00～17:00） ※12:00～13:00はお預かりできません ※就職活動（職業訓練の受講等）の場合は9:00～17:00（お子様の昼食をご準備ください）
対象	小学校就学前の健康なお子様
費用	保険料の経費として半日 300円（1日 600円）
利用方法	予約制。 2日前までに、「氏名・年齢・保護者氏名・連絡先・利用日（時間）・参加行事名等」を連絡
定員	20名（乳児6名、幼児14名）※先着順

ふくい女性活躍支援センターの隣にある託児所です。当館をご利用の方やふくい女性活躍支援センターで就職活動（職業訓練、面接など）をされる方、または福井県中小企業産業大学校、福井県立図書館・文学館をご利用の方の、小学校就学前のお子様をお預かりします。

### ご利用のながれ

- ①ご利用日の2日前までに電話（0776-41-4254）で申し込む。
- ②ご利用日当日、チャイルドルームで利用料を支払い、お子様を預ける。
- ③チャイルドルームにお子様を迎えに行く。

# 平成28年度 福井ライフ・アカデミー講座レポート



## 『ふるさとカ』サポート講座

### 『ふるさとカ』UP

第1期



地域を知る！学ぶ！好きになる！ - 地域の魅力や課題を学び、地域の活動に目をむける - 全5回シリーズの講座を開催し、計30名の方にご参加いただきました。

第1回 7/16 (土) ユー・アイふくい  
7/17 (日) 若狭図書学習センター

「地域づくりへの参加の意義と可能性」  
「現状の把握と分析に関する手法」

講師／福井県立大学地域経済研究所  
講師 江川 誠一

どのような組織でも、目標と情報を共有化することが重要であり、まずは参加者が楽しむこと、そして、その小さな成功体験を積み重ねることが自信付けと動機付けになっていくことを、具体的な事例を挙げてお話いただきました。



第2回 7/30 (土) ユー・アイふくい  
7/31 (日) 若狭図書学習センター

「課題解決に向けた論理的な思考法」  
「実践的な課題解決手法の紹介 (演習)」

講師／福井県立大学地域経済研究所  
講師 江川 誠一

受講者が、地域をSWOT分析したものを紹介しながら意見交換を行いました。数々の地域づくりの事例がとびだし、充実した内容となりました。また、課題解決のための、目標設定の方法、体系的な対策・事業の立案方法、リーダーと住民の関係性などについて学びました。



第3回 8/21 (土) ユー・アイふくい・若狭図書学習センター

合同開催

「ケーススタディ地域の視察 - 鯖江・河和田地区- (フィールドワーク)」

講師／福井県立大学地域経済研究所 講師 江川 誠一  
応用芸術研究所所長 河和田アートキャンプ総合ディレクター 片木 孝治

鯖江市河和田地区を訪問し、河和田アートキャンプでの地域づくりの取り組みについて話を聞きました。学生が地域づくりにかかわることで、地域の人々の心を変えているんだ、ということばが印象的でした。



第4回 9/3 (土) ユー・アイふくい  
9/4 (日) 若狭図書学習センター

「地域における活性化策の検討 (ワークショップ1)」

講師／福井県立大学地域経済研究所  
講師 江川 誠一

受講者がグループになり、地域の将来像や目標を具体化しながら活性化策を話し合いました。



第5回 9/17 (土) ユー・アイふくい  
若狭図書学習センター

合同開催

「地域における活性化策の検討 (ワークショップ2、発表)」

講師／福井県立大学地域経済研究所  
講師 江川 誠一

第4回のワークショップでまとめられた、嶺南地区の地域づくりに向けた取り組みについて話し合いを行いました。その後、受講者が自分の地域で行っている取り組みについて発表をし、意見交換を行いました。



- 受講者コメント**
- ・自分の地域で取り組んでいる活動と照らし合わせながら話を聞くことができた。
  - ・日頃何気なくこなしている事業を、少し離れたところから分析できると思った。学んだことを基に、事業を整理したい。
  - ・嶺北の方のお話や、課題解決の思考法について聞くことができてよかった。
  - ・地域における組織づくりに活かしていきたい。

● ユー・アイ ふくいで開催

● 若狭図書学習センターで開催

国語

「村上春樹文学の世界」

講師／日本文藝家協会会員、山岳エッセイスト  
増永 迪男

7/23  
(土)

日本を代表する人気作家である村上春樹氏。村上氏の作品に現れる異界交流と深層心理についてお話しいただきました。

受講者コメント

・村上春樹の世界の魅力だけでなく、本県出身の4人の作家との違い、最近の文学作品の味わい方なども幅広く知ることができた。



「続 平安の歴史・文学絵巻としての『百人一首』」

講師／福井県教育庁高校教育課  
参事 中森 一郎

8/27  
(土)

ご要望に応え、昨年12月の続編として開催しました。今回は、恋の歌を中心に、歌の解釈や講師自らが訪れたゆかりの地を紹介していただき、歌の世界に親しみました。

受講者コメント

・地図、系図や写真を豊富に使い、整理しながらの解説でわかりやすかった。また、実際に寺社などに足を運び、その時の感想などを交えての話だったので、興味をそそられた。



地理歴史

「5世紀の東アジアと倭」

講師／福井大学 名誉教授  
山根 清志

6/8  
(水)

5世紀に倭の五王が中国南朝へのはたらきかけを行った理由を、4世紀末までの朝鮮半島の大勢の変化をもとにわかりやすくお話ししていただきました。

受講者コメント

・古代の日本のことが知りたかったので勉強になった。  
・中国の古文書には、4世紀の日本に関する記述が全くないことを知り驚いた。



「身近な地域の地形」「新しい地図の世界」

講師／福井県立高志中学校  
教諭 森島 郁夫

6/25  
(土)

新しい学説であるブルームテクトニクスについてのお話や、社会の授業で用いられている電子地図帳を紹介していただき、新しい地理学について学ぶことができました。

受講者コメント

・中高時代に習った地理とずいぶん違う新しい地理の学習ができて楽しかった。  
・話の中で紹介された、地図のソフトをいろいろ試してみたい。



算数・数学

「体の動きをグラフにしてみよう！」

講師／福井工業高等専門学校 教授 坪川 武弘  
講師 山田 哲也  
助教 相場 大佑

8/11  
(木)

グラフ電卓と距離センサーを使って、体の動きをグラフで表す方法を学びました。受講者の方々が、楽しくグラフ作りに挑戦しました。

受講者コメント

・グラフ電卓と距離センサーを初めて使った。歩いて作る図形の問題で難しいものもあったが、実際に動いてみるとうまく形を作ることができ、楽しかった。



「ちょっと考える算数問題を楽しもう！」

講師／仁愛大学 教授  
木曾 利雄

8/20  
(土)

子どもも大人もいろいろな考え方で解くことができる問題に挑戦しました。「そういうことか」「なるほど」と、算数の楽しさを感じることができました。

受講者コメント

・小学4年生の子どもも楽しく参加できた。ひらめきを得た子どもが生き生きしているのを見て嬉しかった。



伝統文化

「食育の祖 石塚左玄の訓えに学ぶ」

おし  
講師/NPO法人フードヘルス石塚左玄塾  
理事長 岩佐 勢市

5/22  
(日)

「食育の祖」と称えられる福井県出身の医師、石塚左玄。その人となりや功績、食の訓えについて、具体例を交えて教えていただきました。現代の食生活を振り返るよい機会にもなりました。

受講者コメント

・「食育の祖」と言われる立派な人物が県人であることに誇りを感じた。「予防」という点での食育の大切さを当時すでに訴えられたことは素晴らしいと思った。



「旭座」の活用に向けて  
～文化財建造物の価値と使われ方について～

講師/福井大学工学部建築建設工学科  
非常勤講師 高嶋 猛

6/4  
(土)

小浜市「まちの駅」の中核施設として移築・復原された明治時代の芝居小屋「旭座」について、「文化財」「木造」をキーワードに建築の観点から解説していただきました。百年前の技術の結集である「旭座」を、今後もいたわりながら使う必要があることを学びました。

受講者コメント

・旭座の解体から完成、文化財への考え方が工学的に理解できた。  
・建築家の視点で旭座の見方を知ることができたのが新鮮だった。



「かるたとともに歩む」

講師/福井県かるた協会  
会長 山崎 みゆき

6/18  
(土)

集中力とスピードを競い、競技人口は全国で約100万人と言われる競技かるた。その魅力やかるたを通して学んだこと、福井渚会の取り組みの現状等について、第35期かるたクイーンの山崎氏からお話を伺いました。体験も実施し、初心者も経験者も共に学び楽しみました。

受講者コメント

・競技かるたの魅力や勝負についての話が楽しかった。  
・かるたの取り方や強くなる方法が分かりやすくて、とても勉強になった。もっと練習したい。



「越前発祥の幻の芸『幸若舞』と  
戦国時代の芸能」

講師/県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館  
学芸員 宮永 一美

6/22  
(水)

織田信長が好んで舞ったという「幸若舞」を育んだ越前の様々な中世芸能の様子や、現代にまで残されているその遺風について、詳細にわかりやすくお話しいただきました。

受講者コメント

・中世の伝統文化について、初めて話を聞いた。今回参加できたことで、ニュース等で聞き流していた伝統文化についても、もう少し深く知りたいと感じた。



ふるさと体験

「水月湖の年縞（ねんこう）を  
学んで作ってみよう」

講師/福井県山里海湖研究所  
主任 土橋 佳久

8/7  
(日)

地質学や考古学の分野で、年代測定の世界標準となっている三方五湖水月湖の「年縞」。「年縞」に関する基本的な知識を親子で学び、カラーサンドで年縞のイメージを再現しました。

受講者コメント

・年縞という言葉は聞いたことがあったが、なぜ、水月湖だけにできたのがよくわかった。  
・福井のよいところを見つかるきっかけになり、もっと勉強したいと思った。



「スポーツチャンバラを楽しもう」

講師/福井県スポーツチャンバラ協会  
鈴木 清 他

8/20  
(土)

子どもから大人まで幅広く参加できる、福井国体デモンストラレーションスポーツ「スポーツチャンバラ」を、親子で楽しく体験しました。

受講者コメント

・初めての体験でとても楽しかった。武道の礼などもよい経験になった。  
・「道場」というと行きにくく怖いイメージだったが、図書館でのイベント形式で楽しく参加できた。



戦 略

『奇跡の村の物語～国道も信号も  
コンビニもない「絶望的な山村」の挑戦～』

講師／NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター  
代表理事 辻 英之

7/9  
(土)

長野県泰阜村における二十余年間にわたる地域再生の取り組みをお聞きしました。子どもや若者、地域住民等、関わる人々全てに学びがある、教育の力による地域の活性化について、具体的に学ぶことができました。

受講者コメント

- ・子どもだけでなく、人が生きていくうえで大切なことを体得していると思った。
- ・地域の素晴らしいところを発見し、子どもたちや孫たちに伝えていくことが大切だと思った。



希 望 学

「福井駅前中心市街地の過去から未来へ  
— 福井エキマエをリノベしよう —」

講師／福井駅前五商店街連合活性化協議会  
会長 加藤 幹夫

9/3  
(土)

福井駅前中心市街地の歴史と現状について解説いただきました。また、中心市街地活性化の最近の取り組みについてリノベーションなどの具体的な成功事例を挙げられ、新しいまちづくりの意義についてお話いただきました。

受講者コメント

- ・駅前に人を集める必要性が理解できた。
- ・駅前に行くことがほとんどなかったが、今日の話聞いて、変わってきた駅前をぜひ楽しんでみたいと思った。



「えちぜん鉄道の今までとこれから  
— あたたくて優しい地方鉄道を目指して —」

講師／えちぜん鉄道株式会社 専務取締役  
伊東 尋志

9/10  
(土)

えちぜん鉄道の発足からこれまでの経過について解説いただきました。また、社会的課題解決に向けた最近の取り組みや今後の整備計画などを挙げながら、これからの社会資本としての鉄道事業のあり方についてお話いただきました。

受講者コメント

- ・高齢社会となり、鉄道はぜひとも必要だと思っている。最後にお話しされた社会全体で考えていかなければならないという言葉が特に印象に残った。



「ふくい方言の今とこれから  
— 方言が聞こえる、方言が見える街をめざして —」

講師／金沢大学 人間社会研究域 歴史言語文化学系  
教授 加藤 和夫

9/22  
(金)

福井の方言の言語的特徴や最新の研究について解説いただきました。地域における方言の現代的価値や役割について触れられ、金沢を例に観光資源・言語景観としての方言の積極的活用についてご提言をいただきました。

受講者コメント

- ・方言について不思議に思っていたことが分かって良かった。方言をコンプレックスに思わず、無理に標準語を話さなくていいと思った。



ゆうあいシアター

DVDや16ミリフィルムなどを活用した上映会を開催しています。

<4月>

自閉症を始めとする発達障害について、県民の皆様を知っていたら、理解していただくことを目指して、2作の映画を上映しました。

<6月>

男性の育児参加に関する作品や、子育て女性に優しい職場環境を考える作品を上映しました。

<8月>

「夏休み こども映画館」と題して、防災や人権に関する教育作品と海が舞台のアニメ作品を上映しました。

<10月>

「芸術の秋」にちなんで、名画の秘密に迫った鑑賞作品を上映しました。日中の上映に加えて、レイトショー（19時～）も行いました。

12月、2月にも開催予定です。



ゆうあいシアター 8月  
「夏休み こども映画館」



ふくい ～やってみよう！！動き出せば未来が変わるよ～

# きらめきフェスティバル2016

を開催しました。

**開催日** 6月5日(日)

**主催** ふくいきらめきフェスティバル実行委員会

**会場** 咲楽館(小浜市働く婦人の家)  
(副会場) まちの駅 旭座

**事務局** (公財)ふくい女性財団

## 記念講演

笑って考えよう、  
仕事のこと、家庭のこと、未来のこと  
～男の家事が社会を救う！～

講師 東京大学教授 瀬地山 角



日本の少子化対策として求められるのは男性のワークライフバランスであるとユーモアを交えた内容で、楽しく男性の家事参加の必要性を説かれました。特に、男性が家事関連を1日2時間行うことで、妻の就労や年収の確保につながり、「みんなが働く社会」が実現

され、家計を夫だけではなく妻と二人で支えることができると力説されました。

## 福井県男女共同参画 社会づくり功労者知事表彰



- 北川 恭子様(坂井市)
- 田中 景子様(おおい町)
- 田中 ふじ子様(小浜市)
- 山下 和恵様(若狭町)

## ワークショップ・講座(軽運動・体験)

男性の育休取得の体験談や企業の取組事例を聞き、みんなでよりよい未来について考えました。



考えよう  
家族のこと・仕事のこと・未来のこと

高校生、大学生からシニアまで幅広い世代の方が意見交換し、互いに刺激を受け合いました。



若者と語る男女共同参画  
解いてみよっさ！若者の項・シニアの項

テンポの良いパワー溢れる落語に大笑いしました。



古典落語  
きらめき ちりとてちん 出演 露の都他

リズムに合わせて体操！子どもさんやお孫さんと一緒にすると、さらに楽しめそうでした。



リズムに合わせて♪  
リフレッシュ講座



みんなでわいわい！  
ミュージックケア

ユーモアたっぷりの語り部さんの案内で、楽しい小浜散策となりました。



街歩き  
～西組を歩こう～

とってもいい香りの中でのハンドマッサージに癒されました。



アロマとハーブで  
リフレッシュ♡



みそだまを作ろう！  
～おうちで時短おみそしる～



できあがり！

# 平成 28 年度 ゆー・あい

「ゆー・あいカレッジ」とは、男女共同参画社会づくりの促進と女性の活躍を応援するために生活学習館が実施している講座です。

## 働く女性のキャリアアップ応援コース チャレンジしたい女性が自分の方向性を定め、キャリアアップなど社会で活躍するために必要な知識や情報を学ぶ講座です。

**【キャリアアップ応援講座】【基礎編】【応用編】** 5月27日(金)、6月10日(金)  
9:00～12:00

「今こそ身につける！好感度アップのコミュニケーション術  
～仕事の「基礎力」を上げて、もっと信頼を得る～」

講師 株式会社 シェリロゼ 代表取締役 井垣 利英



講義が終わる頃には、  
受講者の表情が  
明るくなりました。

働くことの心構えとして、周囲の人が楽になるように、自分の力を尽くすことが「はた(傍)らく(楽)」ことであり、仕事をするには、自分の人間性を磨き、貴重な経験をさせていただくという考え方が大切であると講義されました。印象アップの方法として、表情トレーニングや、美しい立ち方・座り方等を実践しました。

**【キャリアアップ応援講座】** 9月3日(土) 14:00～15:30

「人生が変わる♪装いのチカラ」

講師 パーソナルスタイリスト みなみ佳菜  
みなみ佳菜スタイリングオフィスKOROR

グループワークにおいて、自身の印象と他者からの印象を合わせ、自分が見えるように嬉しいか、自分らしいスタイリングを学びました。受講者のうち3人が、実際に講師からスタイリングの指導を受けました。



**【女性の再就職等チャレンジ支援セミナー】** 7月6日(水) 9:00～12:00

「求人状況とハローワークの活用法」

講師 福井公共職業安定所  
総括職業指導官 石川 政信

「労働保険・社会保険の基礎  
「自分らしい働き方の見つけ方」

講師 特定社会保険労務士 村上 千夏子



「好感度アップのためのマナー術&  
仕事が楽しくなるコミュニケーション術」

講師 コーチングフォレスト 代表 林 美里

「ふくい女性活躍支援センターの利用法」

講師 ふくい女性活躍支援センター  
就職支援指導員 広瀬 敏一

社会保険(健康・年金)について、自分のライフプランにおいていかに大切であるかを理解した上で働き方を選択する必要があるとして、詳細な説明・解説をされました。

キャリアの棚卸をして自身の強みを知り、面接での第一印象を良くするマナー術を紹介されました。また、これからの就職活動に向けて前向きな自分を手に入れ、自分らしい仕事を見つけ、充実した毎日を手に入れることの必要性について講義されました。

# カレッジ講座レポート

全講座の企画と実施を（公財）ふくい女性財団へ委託しています。

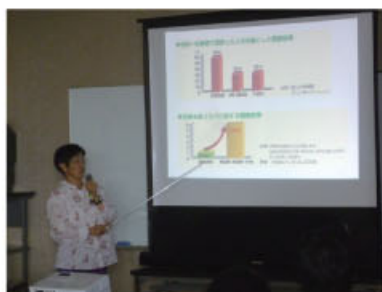
## 男女パートナーシップ推進コース

地域や職場で男女共同参画を推進する人材を養成する講座を実施します。また地域や学校等で意識改革や啓発を図る講座や研修を実施する場合に、講師を派遣します。

**【教育連携講座】** 7月30日（土）15:00～16:30

「小中学生に伝えたい男女共生参画」

講師 福井工業大学非常勤講師 武内 昭子 対象 福井市教職員組合



セクシュアリティの構成要素やトランスジェンダーについて、性的少数者の「生きづらさ」、LGBTの子ども達が安心してできる環境の作り方（学校編）、子どもから相談・カミングアウトされたら？等について講義されました。



## 企業における女性活躍推進コース

企業における女性活躍を推進するために必要な情報やスキルを学ぶ講座です。

**【管理職の女性人材育成セミナー】** 8月9日（火）13:30～16:30

「女性社員を部下に持つ管理職のためのセミナー  
～女性社員が成長し、企業が発展するために～」

講師 株式会社 キャリアネットワーク  
代表取締役社長 西村 直哉

ダイバーシティ推進（女性活躍推進）の概要と必要性について、女性部下を育成するためには、3つのK、「期待する」「機会を与える」「鍛える」が重要であると講義されました。



## 男性の家事・育児参画コース

男性が家事・育児により一層興味を持ち、積極的に参加するよう促すための講座です。

**【新米パパ・ママ応援講座】** 9月22日（木）10:00～11:30、14:00～15:30

「子どもを伸ばす親子カラ～赤ちゃんと一緒に成長するために～」

講師 福井県幼児教育支援センター  
家庭教育アドバイザー 川合 明美（おもちゃコンサルタント）、坂井 仁美



多くのパパ・ママが参加され、グループに分かれて子育て中の悩み（離乳食の進め方、子連れお出かけ、育児ストレス、家事分担等）を話し合いました。

講師からグッド・トイ（「遊びの力」を引き出してくれるおもちゃ）の紹介もありました。手触りの優しい木のおもちゃがたくさん用意され、自由に赤ちゃんが触ってパパ・ママと一緒に楽しく遊びました。



# H28 福井ライフ・アカデミー主催講座案内

11・12月に開催する講座の一部をご紹介します。

## 『ふるさと力』サポート講座 全4回

これから地域のために何かを始めたい方、自分の得意なことを地域で活かしたい方、仲間づくりをしたい方にぴったりの、まちづくりのノウハウを楽しく学ぶ講座です。

**第1回** 日 時 11月5日(土) 10:00～11:30  
 テーマ 地域再生のヒントをさぐる  
 -地域を把握する力、活動(事業)を考える力-

**第2回** 日 時 11月12日(土) 10:00～11:30  
 テーマ 企画立案に必要な知識・スキル  
 -プランをつくる力-

**第3回** 日 時 11月26日(土) 9:00～12:00  
 テーマ ケーススタディ地域の視察  
 -福井市東郷地区-(フィールドワーク)

日 時 11月26日(土) 13:00～14:30  
 テーマ ケーススタディ地域における活性化策の検討  
 (ワークショップ1)

**第4回** 日 時 12月3日(土) 10:00～12:00  
 テーマ ケーススタディ地域における活性化策の検討  
 (ワークショップ2、発表)

場 所 第1、2、4回 福井県生活学習館(ユー・アイふくい)  
 第3回 福井市東郷地区

講 師 福井県立大学地域経済研究所 講師 江川 誠一(全4回)  
 東郷ふるさとおこし協議会 会長 平本 秀信(第3回)

対 象 地域づくりに関心がある、または、実際に携わっている方

### 申込方法

- 1 電話 0776-41-4206
- 2 FAX 0776-41-4201
- 3 メール f-manabi@pref.fukui.lg.jp  
 ①タイトルに「講座名」をお書きください。  
 ②お名前 ③年齢 ④電話番号 ⑤講座日  
 (複数のご記入も可) ⑥メールマガジン配信  
 ご希望の有無(希望・済み・無し)
- 4 電子申請「ユー・アイふくい」のHP  
 →画面右「生涯学習のお知らせ」から  
 「電子申請」をクリック

※可能な限り全4回の受講をお願いします。  
 3回目は、午前にフィールドワーク、午後ワークショップの予定です。原則、午前、午後を通してのご参加をお願いします。



### ふるさと未来講座

日 時 11月30日(水) 10:00～11:30  
 講座名 ふるさと未来講座「産業」  
 テーマ 「福井7人の工芸サムライ～福井にある7つの国指定伝統的工芸品の若手職人グループ～」  
 講 師 「福井7人の工芸サムライ」オーガナイザー 株式会社キッソオ 熊本 雄馬  
 ファニチャーホリック 代表 山口 祐弘

### 学びチャレンジ講座

日 時 11月30日(水) 14:00～15:30  
 講座名 学びチャレンジ講座「芸術」  
 テーマ 「小筆(筆ペン)で百人一首を書いてみよう」  
 講 師 福井県教育庁生涯学習・文化財課企画主査、(公財)独立書人団 会員 小谷 寛幸  
 持ち物 小筆と墨、すずり または筆ペン、下敷き、文鎮、半紙約20枚

#### ■お問合せ

福井県生活学習館 **ユー・アイふくい**  
 福井県生涯学習センター  
 〒919-8135 福井県福井市下丸東町4-1 TEL.0776-41-4200 代 FAX.0776-41-4201  
 【施設利用申込専用】  
 TEL.0776-41-4203 FAX.0776-41-4210  
 E-mail syogai-c@pref.fukui.lg.jp ホームページ http://www.manabi.pref.fukui.jp/you-i/index.html

#### 福井県立若狭図書学習センター

〒917-0075 福井県小浜市南川町5-11 TEL.0770-52-2705 FAX.0770-52-2715  
 E-mail wakuwaku@angel.ocn.ne.jp ホームページ http://www.library-archives.pref.fukui.jp/



発行 福井ライフ・アカデミー本部(福井県生涯学習センター) 印刷 社会福祉法人 福授園 神中事業所  
 この印刷物は、社会福祉法人福授園が障害のある方の就労を支援する目的で運営している神中事業所印刷部において制作しています。